

## 平成30年12月期 決算ハイライト

# 売上高は3期連続で過去最高を更新、100億円を突破

■主要数値（連結）

（単位：百万円）

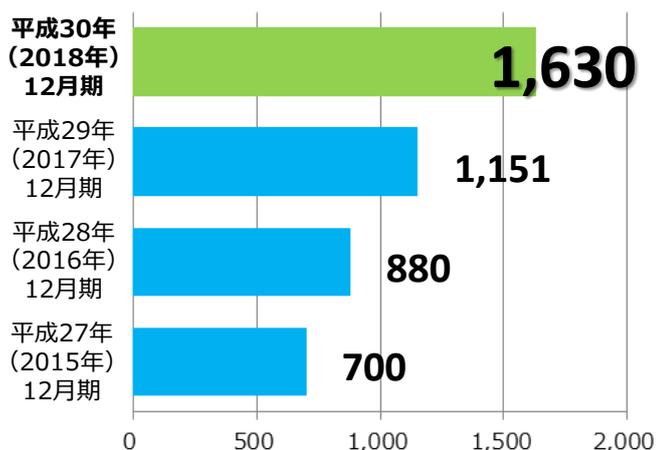
直近3年及び次期予想比較	平成28年12月期 (2016年)		平成29年12月期 (2017年)		平成30年12月期 (2018年)		平成31年12月期 (2019年)	
	実績	(前期比)	実績	(前期比)	実績	(前期比)	予想	(前期比)
売上高	7,273	+20.0%	7,552	+3.8%	10,419	+38.0%	10,006	-4.0%
営業利益 (売上比)	300 4.1%	+141.4%	239 3.2%	▲20.4%	446 4.3%	+86.7%	425 4.2%	-4.8%
経常利益 (売上比)	257 3.5%	+165.9%	199 2.6%	▲22.7%	398 3.8%	+100.0%	365 3.6%	-8.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (売上比)	123 1.7%	+101.0%	97 1.3%	▲20.6%	214 2.1%	+119.3%	208 2.1%	-2.7%

### M&Aによる事業拡大が順調に推移、 アパート開発及び販売などの取り組みが計画を上回る

#### 【当期の事業報告】

当期の業績につきましては、中長期的な成長に向けた事業展開を推進し、既存事業の収益力向上、6事業分野のシナジー効果を発揮した新たな事業領域への進出を図ってまいりました。基幹事業である不動産仲介事業において、平成29年6月に実施した株式会社アイテムホームの買収に伴う事業エリアの拡大と、不動産賃貸事業における小規模賃貸アパートの開発及び販売などの取り組みが計画を上回ったことで売上高、営業利益及び経常利益につきましては前期を大きく上回る結果となりました。また、介護事業を営む子会社株式ののれんについて減損損失を計上しましたが、これを上回る利益の増加により、親会社株主に帰属する当期純利益についても増益となりました。

#### ■取引件数の推移（連結） ※仲介・分譲件数のみ抽出※



#### 【次期の見通し】

平成31年（2019年）12月期の見通しにつきましては、住宅市場において引き続き厳しい経営環境が継続するものと予想されますが、中長期的成長に向けた事業展開に継続して取り組み、既存事業におけるエリア内のシェア拡大を図ってまいります。当社のサービスをご提供できるエリアが、関西、九州及び中部エリアの主要地域で拡大しており、当社の展開する6事業分野のシナジー効果を発揮して、今後も需要が見込まれる事業の推進と、関東エリアへの進出を計画してまいります。

#### ■会社概要

（平成30年12月末現在）

商号	株式会社ハウスフリーダム（HouseFreedom Co., Ltd.）	
上場市場	福岡証券取引所Q-Board上場（証券コード 8996）	
上場年月日	平成18年2月10日	
所在地	大阪府松原市阿保四丁目1番34号	
設立	平成7年3月10日	
代表者	代表取締役社長 小島 賢二	
資本金	3億2,884万2,000円	
株主数	1,213名	
事業内容	不動産仲介事業 新築戸建分譲事業 建設請負事業	損害保険代理事業 不動産賃貸事業 介護事業
従業員数	連結224名	
グループ会社	株式会社アイテムホーム（愛知県名古屋） シティーホーム株式会社（愛知県岡崎市） 株式会社リフォスタ（大阪府東大阪市） 株式会社ケアサービス友愛（大阪府大阪市）	

※平成31年（2019年）12月期通期業績予想につきましては、平成31年2月8日に発表いたしました「平成30年12月期決算短信」の数値に基づいております。また、本資料は、資料作成時点で入手可能な情報に基づく予測であり、実際の業績は経営環境の変化等により異なる可能性があります。